



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2018年3月22日
大阪市立大学

大阪市立大学医学部附属病院 「治療と職業生活の両立支援」に関する相談窓口を設置

大阪市立大学医学部附属病院は、独立行政法人労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センターと連携し、2018年4月から毎月1回「治療と職業生活の両立支援」のための相談窓口を当院内に設置します。

現在、日本の労働人口の約3人に1人が何らかの疾患を抱えながら働いていると言われており、医療機関では診断当初から就労の相談支援ができる環境の整備が求められています。

相談窓口では、毎月の第3月曜日に大阪産業保健総合支援センターの両立支援促進員が当院に出張し、治療と職業生活の両立を図るための相談を実施します。大阪産業保健総合支援センターの出張相談窓口は、大阪府内では大阪国際がんセンター、大阪医療センターに設置されており、当院は3施設目の設置となります。

窓口対応時間：毎月第3月曜日 13:00～16:00（院内会議室）

予約・問合せ方法：電話（06-6645-2725）または直接来院（1階医療相談①②窓口）

相談内容例（一部）

- ・医師からの指導内容を、どのように会社に伝えていいのかわからない
- ・治療を受けながら働き続けることに不安がある
- ・復職しようとしても解雇されるのではないかと不安である

大阪産業保健総合支援センターについて

大阪産業保健総合支援センターは、独立行政法人労働者健康安全機構が都道府県ごとに設置した施設の一つで、産業医・衛生管理者・産業看護職等の産業保健関係者を対象とした研修、相談、情報提供を行うとともに、事業者等に対しメンタルヘルス対策など職場の健康管理への啓発を行っています。

また、平成28年度より両立支援促進員を委嘱し、治療と職業生活の両立支援のための普及・啓発などに取り組んでいます。

【本件に関するお問合せ先】

大阪市立大学医学部附属病院

患者支援課 担当：小畑、長広

TEL：06-6645-2857

大阪産業保健総合支援センター 担当：寺村

TEL：06-6944-1191